

東京都市大学塩尻高校

武蔵工業大学が東京都市大学になったことを機に、「東京都市大学塩尻高校」として、新しいスタートを切って2年。入学希望者も倍増し、校内には「自分たちで新しい都市大塩尻高校を作り上げていこう」という意欲あふれる笑顔で満ちています。「自分新発見」がテーマの同校は、付属校の

メリットを最大限に生かし、学びながら自分の持つ可能性を発見し、未来へと確実につなげるプログラムが魅力です。11月13日(土)に行われた「第2回体験学習会」では、中学3年生と保護者が、都市大の教授陣による模擬授業や「ものづくり」を体験し、将来を考える貴重な時間を過ごしました。



夢をかなえ、 未来に続くステージ

体験学習会で学ぶ楽しさ、 自分の可能性を発見

工業大学の名門と業が行われました。として名を挙げた武蔵工業大学が、平成21年度に東京都市大学に名称変更し、5学部16学科を擁する総合大学へとスケールアップ。付属校である都市大塩尻高校では、在学中から「大



普通科・理科模擬授業



普通科・保育模擬授業



工学科・デザインを使った缶バッジ製作

学入後後を見据えた授業を行っており、体験学習会でも都市大の教授陣による模擬授業や「ものづくり」を体験し、将来を考える貴重な時間を過ごしました。

試するなど、終始和やかな雰囲気の中で授業が進みました。理科の模擬授業は、同大工学部の岡田往子准教授が「光のエネルギー」、杉山龍男先生が「音のエネルギー」をテーマに実験を交えて講義。「光」では、簡易分光器を作った可視光スペクトルを観察。「音」では声の大きさを試験管のビーズを動かすなど、音を視覚化する実験をしまし

参加者感想

中3女子 保育の模擬授業に参加しました。保育は子どもと遊ぶだけだと思っていたけれど、今日の授業で保育の印象が変わり、将来、保育の勉強をもっとしてみたいなりました。骨や体の仕組みなどもよく分かりました。(普通科参加・安曇野市)

中3男子 野球部で甲子園を目指して、都市大塩尻の体験会に参加しました。理科の模擬授業は中学ではやらないような実験をやり、目で音を確かめられることが分かりました。(普通科参加・塩尻市)

保護者 子どもの模擬授業を受け、交流の仕方など自分の勉強にもなり、先生の講義は分かりやすく、子どもも授業に引き込まれていました。都市大塩尻は大学までつながっていることが魅力ですね。(普通科参加・下伊那郡)

保護者 子どもはアームロボットを使うた実習を興味深そうにやっていた。兄も本校に通っていますが、スポーツをやる環境もいろいろ、進学・就職にも力を入れてくれて本人も私もとても満足しています。子どもがどう感じたか、家で感想を聞くのが楽しみです。(工学科参加・松本市)

中3女子 初めて自動車エンジン組むの楽しみでしたが、とても楽しかったです。将来についてはまだ決まっていません。

自分新発見 東京都市大学塩尻高校

都市大塩尻高校は、今まさに成長期。やりたいことが見つかる、やりたいことが実現できる環境が整っています。普通科は大学進学を見据えた特別進学Zコース、選択科目が充実した総合進学コースの2コース。総合工学科はメカテックコース、科学技術コース、マルチメディアコース、自動車コースの4コースで専門領域を学べます。

①都市大との連携、進路保障

都市大の教授陣による出前講座や都市大入学後に必要な教科・科目を高校にいうちから学べるのは、付属校ならではのメリット。都市大塩尻高校からは、一定の基準を満たせば原則、希望者全員が都市大に推薦入学できます。都市大進学を保障として確保しておく、国立大学(前期)を併願することできます。また、就職も地元ネットワークを活用し、昨年は

②学費レスで勉強に専念

全員が地元優良企業への就職を果たしました。独自の特別奨学生制度「Brilliant Student」制度では、奨学金給付(I〜III種)、入学金軽減のIV種があり、学費の心配がなく勉強や部活動に打ち込めます。しかも、他校と併願しても適用され、公立高校の合格発表まで入学金等の納入を延期することができ

③女子推推(スイスイ)制度

女子推推制度は、都市大塩尻から都市大への進学を考える女子のためのもの。高校も推薦入学・大学へも推薦入学で進めるので、受験がない分、じっくりと自分自身を見つめ、本当にやりたい勉強に取り組むことができます。

第3回体験学習会

同校は、中学3年生に高校の雰囲気を知ってもらおうと共に、やりたいことを見つけて希望を持って入学できるように体験学習会に力を入れています。次回体験学習会は12月4日(土)午前9時20分~行われます(中学校を通じて申し込みを)。詳細は同校HPまたは問い合わせを。

☎0263-88-0104